



十五日金曜日、教育実習生の伊佐原怜怜先生（養護教諭志望）の保健指導がありました。1年生の学年集会で「熱中症を防ごう」というねらいで行いました。運動会練習スタートの日でもあり、時宜を得た内容でした。養護教諭のみどり先生から、運動会練習期間中、1年生は、このときのアドバイスをしっかりと実行できていましたというお話がありました。また、運動会当日、怜先生はボランティアで救護を担当してくれました。

教育実習生の保健指導



第22号
校長 久高利美子

蜂に注意！

先日、草刈りをしていた教頭先生が蜂に刺されてしまいました。巣を確認し、朝則先生に取り除いてもらいましたが、別の場所でまた生徒が刺されてしまいました。市役所の担当の方にきていただき、あちこち確認してもらいましたが、今回は巣を見つけることができませんでした。あしながばちは、2m以内に入らなければ、攻撃してくることはないだろうとのアドバイス、生徒のみなさん、気をつけて行動して下さいね。



5月の生活目標は、「笑顔のあいさつで成長し合おう！」で、生活向上委員会（委員長 知名梅歌さん）が担当し、毎日のあいさつ運動に取り組みました。みんなから募集した標語が『あいさつは心を笑顔にする魔法』です。

6月の生活目標



職員紹介！
六月二十日付けで、特別支援指導員として久米秀子さんが赴任しました。今年4月に本土の方から名護市に引っ越してこられたようです。学生時代はバスケットをなさっていたという久米さん、よろしくお願いします。